

血液透析について



慢性腎臓病 その3

今回は当診療所で行っている血液透析についてお話しします。

血液透析は腎臓の機能が低下して末期腎不全の状態になり自分の腎臓で生命維持ができなくなると腎臓の代替として必要となる治療のことです。

血液透析の開始時期は年齢や原因疾患の他、臨床症状、日常生活の程度などを基に総合的に判断します。

腎臓の働きが極端に悪くなると尿毒症といって以下の症状が出てきます。

1) 呼吸困難(心不全や肺うっ血)

2) 嘔気、食欲不振

3) 重度の高血圧症

4) 頭痛、重篤になると痙攣

5) 貧血による全身倦怠感

このような症状が出現する前に血液透析を開始することが望めます。

血液透析

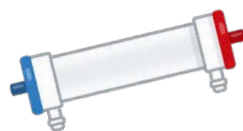


血液透析療法は、機械に血液を通し、血液中の老廃物や不要な水分を除去して血液をきれいにする方法です。

日本では血液透析を選ぶ患者が多く、約95%の方が末期腎不全の治療法として選択しています。腎移植が普及している国では血液透析療法は移植までの暫定措置的な治療法です。また腹膜透析が主流の国もあります。

一般的な血液透析の場合、一週間に3回、透析を行う施設に通い約4時間かけて血液を浄化します。透析施設は大きい病院の中であったり、入院施設を持たない腎センター、透析センターのようなクリニックであったりします(当診療所もそうです)。

血液透析の仕組み



血液透析は「Hemodialysis」を略してHDと呼ばれます(Hemoは血液でdialysisは浄化の意味です)。

血液透析では血液を外部へと出して機械に通して綺麗にして再び体内に戻し循環させます。このため1分間に約200mlの血液を取り出す必要があります、これを長時間持続させるためにシャントと言って動脈と静脈を手術で接合して血液透析用の血管を作成する必要があります。

週に決まった回数、施設に通院する血液透析では、まずシャント部に脱血用と返血用の針を刺します。その後、透析機械に接続して血液ポンプを回すと血液が脱血側の針から体外に引き出されます。ダイアライザーと呼ばれる、い

わゆる人工腎臓に送られます。このダイアライザーの中で老廃物や余分な水分を除去して返血側の針から体内へと戻していきます。この作業を予定した時間、水分量をクリアしたところで透析終了となります。

シャント(バスキュラーアクセス)について

先程書いたように血液透析は十分な血液を血管から取り出す必要があります。そのため前腕付近で動脈と静脈を接合する手術を行い、血液の通り道となる血管をつくります。この血管のことをバスキュラーアクセスと呼びます。

維持血液透析患者さんのバスキュラーアクセスは、ほとんどが自己血管による内シャントと呼ばれるものです。前腕の動脈と静脈を接合させ、発達させてから穿刺して使用するものです。

ただし、血管が細かったり自己血管がない場合は人工血管が使用されることもあります。

このバスキュラーアクセスは血液透析患者さんの「命」です。したがって清潔に保つ、ぶついたりしないなどの注意を払うことが大事になります。



北診だより

二〇一八年 五月号



2018年5月1日

東京都北区

東十条 2-8-5

生協北診療所

TEL

03 (3913) 5271

「北診だより」

作成委員会発行

通巻 104号

発行責任者

関根 覚



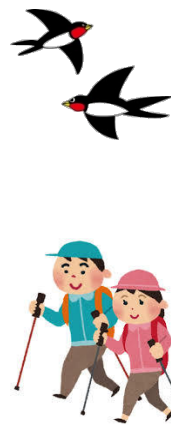
生協北診療所

<http://hokuto-kita-clinic.jp/>

平成30年度高齢者肺炎球菌ワクチン(定期接種)

対象者の方には、予め予診票・ご案内・協力医療機関一覧が送られています。お手元に届いていない場合はお早目にお問い合わせください。接種を希望される方は、ご案内をよくお読みいただき、下記のものをお持ちになり協力医療機関で接種を受けてください。(平成31年3月31日まで)

- 持ち物**
- ①予診票
 - ②健康保険証及び後期高齢者医療被保険者証等の本人確認書類
 - ③自己負担金(区内在住の65歳以上の方4,000円)
- ※免除の方は不要です



荒川ラインウォーキング2018



4月7日(土)、前日の天気予報に反し、快晴のウォーキング日和です。体操後、9kmコースから順に早めの出発。神谷支部は今年3kmコースを選び、大手を振って歩き始めました。

道端の野草を横目に、復路は蓬を摘みたいと頭の中はいっぱい、江北橋の折り返しでお水ときゅうりの漬物をいただき、復路は3人で荒川の岸近くまで行き、蓬摘みです。私は、中学生の時、子どもの日は必ず草餅を一日、母と私で作っていたことを思い出し、餅つき器もないのに、工夫して草餅ののし餅を作った、支部の人におすそ分けをし、来年も挑戦してみようと思っています。ちなみに天ぷらもいいですよ!

ゴールに戻って、青空の下でおむすびを食べながら、皆さんと談笑し、荒川ラインウォーキングを終わらせました。来年も参加できるように、健康でいましょう。

(神谷支部の湯川孝子さん)



平成30年度北区若年健康診査

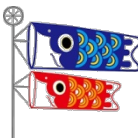
今年度から新しく始まりました

●勤務先等で健診機会がない北区在住の方へ
北区若年健診が**6月1日(金)**から始まります。

30歳~39歳まで(昭和54年4月1日から平成1年3月31日に生まれた方)の方が**6月1日(金)**から**11月30日(金)**までです。

受診方法 申込制です。電話またはハガキ・FAXに「若年健康診査受診券申込」、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、FAX番号を記入して下記、健康推進課までお申し込みください。**自己負担金 1,000円**がかかります。

日頃、医療機関にかかれていない方もこの機会に健診を受けましょう。
申込・問い合わせ先 健康推進課 コールセンター ☎(3908)9034
健康推進課健康係 〒114-8508 北区王子本町1-15-22
☎(3908)9016 FAX(3905)6500



平成30年度北区特定健康診査

●北区国民健康保険に加入している方へ
北区特定健診が**6月1日(金)**から始まります。

40歳~74歳まで(昭和18年9月7日から昭和54年3月31日に生まれた方)の方が**6月1日(金)**から**8月31日(金)**まで。

75歳以上の方は9月7日(金)から10月31日(水)までです。
日頃、診療所にかかれていない方もこの機会に健診を受けましょう。



支部総会のお知らせ



北診療圏各支部の支部総会を下記要領にて開催いたします。

4月19日(木) 東十条支部(終了)	5月11日(金) 赤羽西支部
4月24日(火) 十条西支部(終了)	5月12日(土) 王子5丁目団地支部
5月7日(月) 神谷堀支部	5月15日(火) 神谷支部
5月10日(木) 十条東支部	

できるだけ幅広い方々にご参加いただき、交流を図りいろいろと情報交換と共に親交を温めたいと考えております。各支部の組合員さんは振るってご参加ください。